

令和6年度  
教育に関する事務の管理及び執行状況の  
点検・評価結果報告書



愛川町観光キャラクター  
**あいちゃん**

(令和5年度事業対象)

令和6年12月

# 目 次

I 趣旨 .....	1
II 点検・評価の対象 .....	1～3
III 点検・評価の方法等 .....	4～5
IV 教育委員会会議及び教育委員の活動状況 .....	6～13
V 基本理念・基本目標 .....	14～16
VI 点検・評価計画表 .....	17～18
VII 令和5年度愛川町教育委員会点検・評価事業 .....	19～56
愛川町教育委員会委員名簿 .....	57

## I 趣 旨

教育委員会では、教育行政に関して町民に対する説明責任を果たすとともに、町民の視点に立った成果重視の効果的な教育行政を推進するため、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価を実施し、報告書としてまとめたものです。

## II 点検・評価の対象

前年度に実施した教育委員会の事務の管理及び執行のうち、主要な事業について点検・評価を行います。なお、点検・評価の対象とする具体的な事業名等については、次のとおりです。

愛川町教育振興基本計画 『重点施策』		点検・評価対象事業
基本方針	重点施策・基本方針に基づく項目	
1 学校教育の重点施策		
【基本方針 1】 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。		
(1) 魅力や特色ある学校づくりの推進		ア 魅力ある学校づくり推進事業 イ 小中一貫教育推進事業 ウ プログラミング教育推進事業 エ キャリア教育推進事業
(2) 生きる力（「資質・能力」）を育成する教育の充実		ア 小中学校図書館指導員派遣事業 イ 小中学校学習活動サポーター派遣事業 ウ 教育振興教材購入事業 エ 理科教育設備備品購入事業 オ 小・中学校給食運営事業
(3) 教育課題調査・研究の充実		ア 教育開発センター事業 イ 教育相談事業 (SC 派遣、教育相談、いじめ防止対策) ウ 教職員指導研修活動事業 エ 適応指導教室運営事業
【基本方針 2】 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう教育環境の整備充実を推進します。		
(1) 一人ひとりに応じた教育の充実		ア インクルーシブサポーター派遣事業 イ 小中学校国際教育推進事業 ウ 不登校対策推進事業費 エ いじめ防止対策推進事業費

愛川町教育振興基本計画 『重点施策』		点検・評価対象事業
基本方針	重点施策・基本方針に基づく項目	
	(1) 一人ひとりに応じた教育の充実	オ 放課後学習事業 カ 情報教育推進事業
	(2) 学校施設・教育環境の整備と充実	ア 学校保健事業 イ 学校事故見舞金支給事業 ウ 学校施設維持管理・整備事業
	(3) 就学支援と教育費負担の軽減	ア 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業 イ 特別支援教育就学奨励事業 ウ 高等学校等就学助成事業 エ 管理用消耗品購入事業費
2	生涯学習の重点施策	
	【基本方針3】 多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。	
	(1) 生涯学習の推進体制の整備	ア 公民館（文化会館、中津・半原公民館）運営事業 イ 図書館運営事業
	(2) 生涯学習活動の推進	ア 生涯学習推進事業 イ 男女共同参画推進事業
3	青少年教育・家庭教育の重点施策	
	【基本方針4】 地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。	
	(1) 子どもが主役となる活動の推進	ア 子ども会育成事業 イ 放課後児童クラブ事業 ウ かわせみ広場事業
	(2) 青少年活動の支援	ア 青少年指導者養成事業 イ 青少年施設管理事業 ウ 青少年健全育成事業 エ 地区健全育成組織活動推進事業 オ 二十歳のつどい等開催事業
	(3) 青少年健全育成の推進	ア 地域学校協働活動推進事業
	(4) 家庭教育の支援の充実	ア PTA活動推進事業

愛川町教育振興基本計画 『重点施策』		点検・評価対象事業
基本方針	重点施策・基本方針に基づく項目	
<b>4 スポーツ・レクリエーションの重点施策</b>		
【基本方針 5】 「町民みなスポーツの町宣言」・「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。		
(1) 生涯スポーツの推進	ア 町スポーツ協会等補助事業	
(2) 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	ア 各種スポーツ行事開催事業 イ スポーツ施設予約システム管理事業 ウ 体育施設管理運営事業 エ スポーツ推進委員事業	
<b>5 文化的振興の重点施策</b>		
【基本方針 6】 心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。		
(1) 芸術・文化活動の振興	ア 文化振興団体補助事業 イ 文化協会補助金 ウ 若者たちの音楽祭開催事業	
(2) 文化財の保存・保護	ア 文化財保護事業	
(3) 文化財の活用	ア 郷土資料館管理運営事業 イ 古民家管理運営事業	
点検・評価項目数	51事業	

### III 点検・評価の方法等

#### 1 点検・評価の方法

事業の目的・内容等から、妥当性、有効性、効率性、公平性の観点に立って、成果等について点検・評価を行ったうえで、事業全体の改善の余地について検討を行い、事業の方向性について総括を行いました。

なお、対象となる主要事業は次のとおり分割し、3年間のローテーションですべての事業について点検・評価を行っております。

##### 【各年度の対象事業数（今後3年間）】

令和5年度	17事業（令和4年度事業対象）
令和6年度	17事業（令和5年度事業対象）
令和7年度	17事業（令和6年度事業対象）
合計	51事業

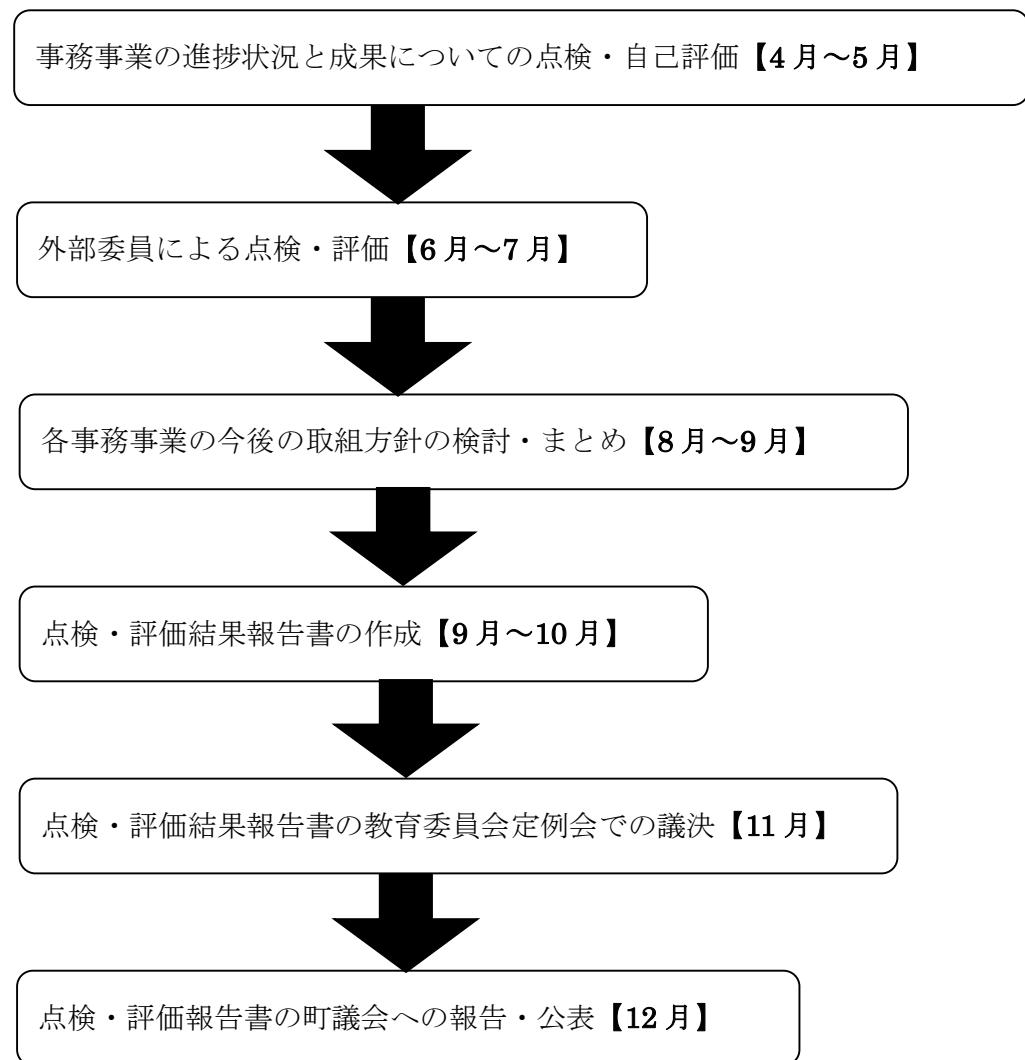
#### 2 点検・評価委員会委員による点検・評価

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する外部評価者から意見をいただき、点検・評価を実施しました。

##### 【点検・評価委員会委員】

氏名（敬称略）	選出区分
吉川 裕治	学校教育関係者
服部 みか	保護者
井上 桂	生涯学習関係者
甘利 敦子	公募委員

### 3 点検・評価の流れ



【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## IV 教育委員会会議及び教育委員の活動状況

### 1 令和5年度 教育委員会会議の開催状況

教育委員会の会議は毎月開催される定例会と必要に応じ開催される臨時会があり、次のとおり開催し審議を行いました。

(令和5年4月から令和6年3月まで)

開催日	区分	議事等
4月25日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・令和6年度愛川町立小・中学校で使用する教科用図書の採択にかかる愛川町教育委員会の方針について (議案第1号)</li><li>・地域学校協働活動推進員等の委嘱について (議案第2号)</li></ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・教育長報告事項</li><li>・令和5年度教職員配置状況について</li><li>・令和5年度愛川町教育支援（就学相談）について</li></ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・令和5年度町営プールの運営について</li><li>・令和5年度第14回愛川町子ども議会について</li></ul>
5月23日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・愛川町立体育施設条例の一部を改正する条例について (議案第3号)</li><li>・令和5年度町一般会計補正予算（教育関連）について (議案第4号)</li><li>・愛川町社会教育委員の委嘱について (議案第5号)</li><li>・学校運営協議会委員の委嘱について (議案第6号)</li></ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・教育長報告事項</li></ul>

開催日	区分	議事等
6月27日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛川町体育施設条例施行規則の一部を改正する規則の制定について (議案第7号)</li> <li>・愛川町生涯学習推進プラン推進委員会の委員の委嘱について (議案第8号)</li> <li>・愛川町男女共同参画基本計画推進委員会の委員の委嘱について (議案第9号)</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> <li>・令和5年第2回愛川町議会定例会について</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第69回愛川町一周駅伝競走大会の運営について</li> <li>・青少年県外交流について</li> </ul>
7月25日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度使用教科用図書採択について (議案第10号)</li> <li>・愛川町男女共同参画基本計画推進委員会委員の委嘱について (議案第11号)</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第14回愛川町子ども議会について</li> </ul>
8月22日	定例会	<p>【議案】</p> <p>令和5年度町一般会計補正予算（教育関連）について (議案第12号)</p> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> <li>・令和6年度使用教科用図書の採択結果について</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年愛川町二十歳のつどいについて</li> </ul>
9月26日	定例会	<p>【議案】</p> <p>第3次愛川町生涯学習推進プラン（案）について (議案第13号)</p> <p>第3次愛川町男女共同参画基本計画（案）について (議案第14号)</p> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> <li>・令和5年第3回愛川町議会定例会について</li> </ul>

開催日	区分	議事等
10月24日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度愛川町教育委員会表彰（隨時）被表彰者の決定について (議案第15号)</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会の点検・評価について</li> <li>・令和5年度町学力検査の結果と今後の展望について</li> <li>・令和5年度全国学力・学習状況調査の結果と今後の展望について</li> </ul>
11月28日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度愛川町一般会計補正予算（教育関連）について (議案第16号)</li> <li>・教育財産の取得の申出について (議案第17号)</li> <li>・令和5年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果報告書（令和4年度事業対象）について (議案第18号)</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次愛川町生涯学習推進プラン（案）の答申について</li> <li>・第3次愛川町男女共同参画基本計画（案）の答申について</li> </ul>
12月19日	定例会	<p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> <li>・令和5年第4回愛川町議会定例会について</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年愛川町二十歳のつどいについて</li> <li>・第69回愛川町一周駅伝競走大会及びスポーツ少年団ミニ駅伝大会について</li> </ul>

開催日	区分	議事等
1月23日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度愛川町就学措置の報告について (議案第19号)</li> </ul> <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式・入学式「教育委員会のことば」について</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学2年生職場体験の評価・反省について</li> <li>・令和6年第56回愛川町十四歳立志式について</li> <li>・市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会について</li> </ul>
2月27日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛川町学校給食費の管理に関する条例の制定について (議案第20号)</li> <li>・愛川町立学校給食共同調理場条例の制定について (議案第21号)</li> <li>・愛川町立第1号公園体育館条例の一部を改正する条例の制定について (議案第22号)</li> <li>・愛川町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (議案第23号)</li> <li>・令和5年度 愛川町一般会計補正予算（教育関連）について (議案第24号)</li> <li>・令和6年度 愛川町教育予算（案）について (議案第25号)</li> <li>・教育財産の取得の申出について (議案第26号)</li> <li>・愛川町立小中学校長及び教頭の任命内申について (議案第27号)</li> <li>・令和5年度愛川町教育委員会表彰（随時）被表彰者の決定について (議案第28号)</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> <li>・令和6年度教職員人事配置状況について</li> </ul>

開催日	区分	議事等
3月26日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛川町立学校に係る部活動の方針の改定について (議案第 29 号)</li> <li>・愛川町立学校給食共同調理場条例施行規則の制定について (議案第 30 号)</li> <li>・愛川町教育委員会事務局及び関係機関の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定について (議案第 31 号)</li> <li>・愛川町男女共同参画基本計画推進委員会規則の廃止について (議案第 32 号)</li> <li>・愛川町青少年指導員の委嘱について (議案第 33 号)</li> <li>・愛川町スポーツ推進委員の委嘱について (議案第 34 号)</li> <li>・愛川町文化財保護委員の委嘱について (議案第 35 号)</li> <li>・愛川町埋蔵文化財調査員の委嘱について (議案第 36 号)</li> <li>・令和 6 年度愛川町教育委員会表彰被表彰者の決定について (議案第 37 号)</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長報告事項</li> <li>・令和 6 年第 1 回町議会定例会について</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点校方式部活動の令和 6 年度モデル実施について</li> </ul>

## 2 教育委員の活動

教育委員は、定例会以外に小・中学校への学校訪問や各種教育委員会主催行事及び研修会等様々な活動に参加しています。

(令和5年4月から令和6年3月まで)

活動日	内容
4月 3日(月) 5日(水) 6日(木) 13日(木) 29日(土)	教職員辞令伝達式（町文化会館会議室） 町立中学校入学式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 町立小学校入学式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 愛川高等学校入学式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 県市町村教育委員会連合会総会 教育委員会表彰式
5月 12日(金) 26日(金) 27日(土)	社会福祉協議会理事会 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会 （埼玉県加須市） 中学校体育大会（愛川中・愛川東中・愛川中原中） （新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛）
6月 1日(木) 3日(土) 7日(水) 27日(火)	社会福祉協議会評議委員会 小学校運動会（中津小・高峰小・田代小・半原小・菅原小） （新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 社会福祉協議会理事会 学校訪問（田代小、愛川中、愛川東中）
7月 7日(金)	社会福祉協議会理事会
8月 8日(火)	青少年県外交流出発式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛）
10月 6日(金) 7日(土) 13日(金)	表彰審査委員会 小学校運動会（中津第二小） 小学校連合運動会 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛）

活動日	内容
11月 3日(金) 10日(金) 14日(火) 17日(金) 18日(土) 28日(火) 29日(水)	愛川町表彰式（町役場） 小学校連合音楽会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 梅澤秋久教育委員会辞令交付式 県市町村教育委員会連合会研修会（茅ヶ崎市民文化会館） 子ども議会 愛川町合唱祭 学校訪問（中津第二小、愛川中原中、高峰小、菅原小） 愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会
12月 10日(日) 13日(水) 19日(火)	若者たちの音楽祭9（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 社会福祉協議会評議委員会 学校訪問（中津小、半原小） 教育委員会表彰式（スポーツ関係）
1月 6日(土) 7日(日)	町消防出初め式 町一周駅伝競走大会 二十歳のつどい
3月 1日(金) 12日(水) 13日(水) 19日(火) 21日(木) 26日(火) 29日(金)	愛川高等学校卒業式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 中学校卒業式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 立志式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 小学校卒業式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 社会福祉協議会理事会 総合教育会議 教育委員会表彰式（スポーツ関係） 教職員辞令伝達式

### 3 教育委員会定例会・臨時会における審議案件の件数

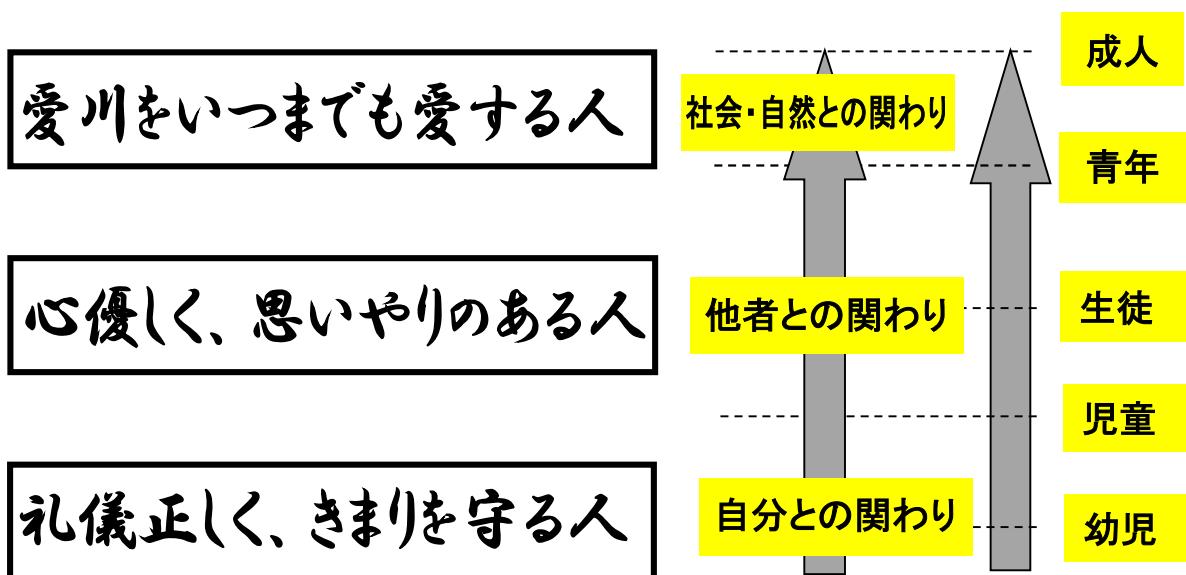
(令和5年4月から令和6年3月まで)

審議案件	議案	協議	報告
① 教育に関する事務の管理及び執行の基本の方針	1	0	0
② 教育委員会に係る条例、規則等の制定及び改廃など	9	0	0
③ 教育予算その他議会の議決を経るべき事件についての意見の申し出	5	0	0
④ 人事に関すること	1	0	2
⑤ 法令又は条例の定めのある附属機関の委員の委嘱	10	0	0
⑥ 教科書の採択に関すること	2	0	1
⑦ 新たな計画に関すること	2	0	0
⑧ 表彰に関すること	3	0	0
⑨ 教育財産の取得申し出	2	0	0
⑩ 文化財の指定及びその解除	0	0	0
⑪ その他	2	1	17
合計	37	1	20

## Ⅴ 基本理念・基本目標

### 1 基本理念

平成27年度に策定し、令和元年度に改定した「愛川町教育大綱」では、「未来の愛川町を担う人材の育成をめざして」というテーマのもと、次の3項目を基本理念としました。



この3つの理念は3重の複層構造となっており、下段の「礼儀正しく～」は自分との関わり、中段の「心優しく～」は他者との関わり、上段の「愛川を～」は社会との関わりの中で達成されるものです。また、一番下の理念から順次、上の理念へと進んでいく人材育成の過程は、幼児から成人への成長過程そのものです。

## 2 基本目標

基本理念にある「人」を育てるため、「和・徳・体・知」の漢字一文字で象徴される4つの基本目標を定めました。そして、地域・家庭・学校の教育力を活かしながら、この「和・徳・体・知」の4点の調和のとれた人材を育てます。この4点を育てることは、「生きる力」(新しい時代に必要となる「資質・能力」)を育成することにもつながります。

【基本目標】 【生きる力】		【あいかわ子どもいきいき宣言】
和	徳	豊かな心
体	知	健やかな体
		確かな学力

以下の「和・徳・体・知」の4つの漢字の後に示した「人」の姿が基本目標です。それぞれの基本目標には、低学年児童にもわかりやすい「あ・い・か・わ」の文字で始まる「あいかわ子どもいきいき宣言」をリンクさせています。また、それぞれの「視点」と「運動」が具体的な手立てとなっています。

基本目標	和 互いに協力し合える社会性のある人間の育成
いきいき宣言	あ いさつを 大きな声できちんとします
視点	地域に学ぶ 豊かな社会体験
運動	あいさつ・声かけ 運動

あいさつや声かけを通して豊かな人間関係を築き、互いに助け合うことや協力し合うことの大切さを実感させ、社会性を育みます。

基本目標	<b>徳</b> 明るく、心豊かな人間性の育成
いきいき宣言	<b>い</b> いっぱい いろいろな本を読みます
視点	<b>文芸作品</b> に学ぶ 豊かな <b>情操体験</b>
運動	<b>読書・読み聞かせ運動</b>

人間の生き方を示唆し、心を豊かにしてくれる児童文学を通して、明るく前向きに生きる姿勢や豊かな心、表現力を育みます。

基本目標	<b>体</b> 健康・体力を増進し、 <sup>いのち</sup> 生命を尊重する人間の育成
いきいき宣言	<b>か</b> らだを たくさん動かします
視点	<b>自然</b> に学ぶ 豊かな <b>直接体験</b>
運動	<b>体験・身をもって学ぶ運動</b>

自然の中などで、体全体の五感を働かせた直接体験を繰り返し行うことを通して、健康・体力の増進を図ります。

基本目標	<b>知</b> 学ぶ楽しさを知り、個性を伸ばす人間の育成
いきいき宣言	<b>わ</b> かるまで ねばり強く学びます
視点	<b>先人</b> に学ぶ 豊かな <b>学習体験</b>
運動	<b>自学・家庭でも学ぶ</b> 運動

自分から進んで学ぶことや家庭で学ぶことを通して、学ぶ楽しさを味わわせると共に、個性の伸長を図ります。

## VI 点検・評価計画表（令和5年度～令和7年度）

愛川町教育振興基本計画『重点施策』	
基本方針	
重点施策・基本方針に基づく項目	
1 学校教育の重点施策	
【基本方針1】夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。	
	(1)魅力や特色ある学校づくりの推進  (2)生きる力（「資質・能力」）を育成する教育の充実  (3)教育課題調査・研究の充実
	①学校経営の充実・改善 ②ICT教育の充実と教育DX・キャリア教育等の推進  ①豊かな心を育む学習指導等の推進 ②「確かな学力」を身に付けさせる学習指導等の充実 ③学校給食と健やかな体を育てる食育等の充実  ①教育課題の把握や調査・研究 ②各研究団体等の支援及び研修の充実 ③教職員の資質向上
【基本方針2】児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。	
	(1)一人ひとりに応じた教育の充実  (2)学校施設・教育環境の整備と充実  (3)就学支援と教育費負担の軽減
	①教育相談や支援体制づくりの推進 ②児童生徒指導・支援の充実 ③支援教育の充実 ④外国につながりのある児童生徒への指導・支援の充実 ⑤GIGAスクール構想による「個別最適な学び」の充実  ①安全教育・安全管理の充実・徹底 ②緊急時における安全対策の推進 ③学校施設・教育環境の整備・充実  ①経済的な理由により小中学校への就学が困難な世帯に対する援助 ②高等学校等への就学に係る経済的支援 ③感染症まん延下等、非常時における学びを確保するための支援
2 生涯学習の重点施策	
【基本方針3】多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。	
	(1)生涯学習の推進体制の整備  (2)生涯学習活動の推進
	・Wi-Fiの提供など、コミュニティ活動を支援するための公民館機能の充実 ・電子図書の活用など、図書館機能の充実 他  ・生涯学習推進プランに基づく事業展開、学習情報の提供や相談体制の充実 ・学習活動を行う団体・グループの育成と交流活動の促進 他
3 青少年教育・家庭教育の重点施策	
【基本方針4】地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。	
	(1)子どもが主役となる活動の推進  (2)青少年活動の支援  (3)青少年健全育成の推進  (4)家庭教育の支援の充実
	・地域イベントや子ども会活動等を通じた幅広い世代の交流 ・小学校や児童館等における「かわせみ広場」、放課後児童クラブの充実  ・青少年体験活動の推進 ・青少年の社会参加活動の促進 ・高校生ボランティア活動への支援 ・児童館・青少年広場の充実  ・地域学校協働活動の推進 ・社会教育関係団体との連携・支援 他  ・愛川町家庭教育推進リーフレットによる啓発 ・PTAの活動支援 他
4 スポーツ・レクリエーションの重点施策	
【基本方針5】「町民みなスポーツの町宣言」・「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。	
	(1)生涯スポーツの推進  (2)生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進
	・スポーツ団体組織の強化と自主的なスポーツ活動の促進 他  ・スポーツ推進委員による体力づくりの推進 ・保健行政との連携による生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツ・レクリエーションに関する情報の収集・提供 ・生涯スポーツ・レクリエーションの普及を行う組織への支援
5 文化的振興の重点施策	
【基本方針6】心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。	
	(1)芸術・文化活動の振興  (2)文化財の保存・保護  (3)文化財の活用
	①芸術・文化活動の推進 ②芸術・文化活動を担う指導者・団体や後継者への支援  ・文化財の保存と継承、調査の推進、文化財保護の啓発活動の推進 他  ・懐かしの学び舎や古民家山十邸を活用した各種講座等の開催 ・郷土資料館を拠点として文化財の活用
	点検・評価項目数

点検・評価対象事業	事業に対する予算科目等	各年度の点検・評価対象事業		
		R5 (R4対象)	R6 (R5対象)	R7 (R6対象)
ア 魅力ある学校づくり推進事業	9・1・3・08(魅力ある学校づくり推進事業費)			●
イ 小中一貫教育推進事業	9・1・3・09(小中学校一貫教育推進事業費)		●	
ウ プログラミング教育推進事業 (R元 新規)	9・1・4・06(プログラミング教育推進事業費)		●	
エ キャリア教育推進事業	9・1・4・03(キャリア教育推進事業費)		●	
ア 小中学校図書館指導員派遣事業	9・1・2・01(職員給与費) (※小中学校図書館指導員派遣事業費より移行)	●		
イ 小中学校学習活動センター派遣事業	9・1・2・01(職員給与費) (※小中学校学習活動センター派遣事業費より移行)			●
ウ 教育振興教材購入事業	9・2・3・02、9・3・3・02(教育振興教材購入事業費)	●		
エ 理科教育設備備品購入事業	9・2・3・08、9・3・3・07(理科教育設備備品購入事業費)		●	
オ 小・中学校給食運営事業	9・2・2・01、9・3・2・01(給食管理経費)、 9・2・2・02(給食施設維持管理経費)			●
ア 教育開発センター事業	9・1・4・01(教育開発センター管理経費)	●		
イ 教育相談事業(SC派遣、教育相談、いじめ防止対策)	9・1・4・02(教育相談事業費)	●		
ウ 教職員指導研修活動事業	9・1・3・02(教職員指導研修活動関係経費)			●
エ 適応指導教室運営事業	9・1・4・02(教育相談事業費)		●	
ア インクルーシブセンター派遣事業	9・1・2・01(職員給与費) (※インクルーシブセンター派遣事業費より移行)		●	
イ 小中学校国際教育推進事業	9・1・3・07(小中学校国際教育推進事業費)	●		
ウ 不登校対策推進事業費	9・1・4・02(不登校対策推進事業費)		●	
エ いじめ防止対策推進事業費	9・1・4・02(いじめ防止対策推進事業費)			●
オ 放課後学習事業	9・1・4・05(放課後学習あすなろ教室、ひのき教室、かえで教室事業費)	●		
カ 情報教育推進事業	9・2・3・05、9・3・3・05(情報教育推進事業費)			●
ア 学校保健事業	9・2・1・03、9・3・1・02(学校保健事業費)	●		
イ 学校事故見舞金支給事業	9・1・3・06(学校事故見舞金支給事業)	●		
ウ 学校施設維持管理・整備事業	9・2・1・05、9・3・1・05(学校施設維持管理経費) 9・2・1・06、9・3・1・06(学校施設整備事業費)		●	
ア 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	9・2・3・03、9・3・3・03(要保護・準要保護児童就学援助事業費)			●
イ 特別支援教育就学奨励事業	9・2・3・04、9・3・3・04(特別支援教育就学奨励事業費)	●		
ウ 高等学校等就学助成事業	9・1・3・05(高等学校等就学助成事業)			●
エ 管理用消耗品購入事業費	9・2・1・03(管理用消耗品購入事業費)	●		
ア 公民館(文化会館、中津・半原公民館)運営事業	9・4・4・02(公民館運営事業費)・9・4・4・01・01(公民館管理経費)		●	
イ 図書館運営事業	9・4・4・04(図書館運営事業費)			●
ア 生涯学習推進事業	9・4・1・03(生涯学習推進事業費)	●		
イ 男女共同参画推進事業	9・4・1・04(男女共同参画推進事業費)	●		
ア 子ども会育成事業	9・4・2・06(子ども会育成事業費)		●	
イ 放課後児童クラブ事業	9・4・2・08(放課後児童クラブ事業費)	●		
ウ かわせみ広場事業	9・4・2・09(かわせみ広場事業費)		●	
ア 青少年指導者養成事業	9・4・2・04(青少年指導者養成事業費)			●
イ 青少年施設管理事業	9・4・3・01(青少年施設管理経費)			●
ウ 青少年健全育成事業	9・4・2・03(青少年健全育成事業費)		●	
エ 地区健全育成組織活動推進事業	9・4・2・05(地区健全育成組織活動経費)	●		
オ 二十歳のつどい等開催事業	9・4・2・07(二十歳のつどい等開催事業費)			●
ア 地域学校協働活動推進事業	9・4・2・10(地域学校協働活動推進事業費)			●
ア PTA活動推進事業	9・4・1・05(PTA活動推進事業費)		●	
ア 町スポーツ協会等補助事業	9・5・1・04(町スポーツ協会等補助金)		●	
ア 各種スポーツ行事開催事業	9・5・1・03(各種スポーツ行事開催事業費)	●		
イ スポーツ施設予約システム管理事業	9・5・1・05(スポーツ施設予約システム管理経費)			●
ウ 体育施設管理運営事業	9・5・2・01(体育施設管理経費)	●		
エ スポーツ推進委員事業	9・5・1・02(スポーツ推進委員経費)		●	
ア 文化振興団体補助事業	9・4・5・01(文化振興管理経費)			●
イ 文化協会補助金	9・4・5・03(町文化協会補助金)	●		
ウ 若者たちの音楽祭開催事業	9・4・5・01(文化振興管理経費)		●	
ア 文化財保護事業	9・4・5・02(文化財保護事業費)		●	
ア 郷土資料館管理運営事業	9・4・6・01(郷土資料館管理経費)			●
イ 古民家管理運営事業	9・4・7・01(古民家管理経費)	●		

# 令和6年度愛川町教育委員会点検評価事業一覧

(令和5年度事業対象)

No.	事業番号	事業名	担当課	ページ
R06-1	1-1-(1)-イ	小中一貫教育推進事業	指導室	20
R06-2	1-1-(1)-ウ	プログラミング教育推進事業	教育開発センター	22
R06-3	1-1-(1)-工	キャリア教育推進事業	教育開発センター	24
R06-4	1-1-(2)-工	理科教育設備備品購入事業	教育総務課	26
R06-5	1-2-(1)-ア	インクルーシブサポーター派遣事業	指導室	28
R06-6	1-2-(1)-ウ	不登校対策推進事業費	教育開発センター	30
R06-7	1-2-(2)-ウ	学校施設維持管理・整備事業	教育総務課	32
R06-8	1-2-(3)-工	管理用消耗品購入事業費	教育総務課	35
R06-9	2-3-(1)-ア	公民館（文化会館、中津・半原公民館）運営事業	生涯学習課	37
R06-10	3-4-(1)-ア	子ども会育成事業	生涯学習課	40
R06-11	3-4-(1)-ウ	かわせみ広場事業	生涯学習課	42
R06-12	3-4-(2)-ウ	青少年健全育成事業	生涯学習課	45
R06-13	3-4-(4)-ア	P T A活動推進事業	生涯学習課	47
R06-14	4-5-(1)-ア	町スポーツ協会等補助事業	スポーツ・文化振興課	49
R06-15	4-5-(2)-工	スポーツ推進委員事業	スポーツ・文化振興課	51
R06-16	5-6-(1)-ウ	若者たちの音楽祭開催事業	スポーツ・文化振興課	53
R06-17	5-6-(2)-ア	文化財保護事業	スポーツ・文化振興課	55

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	1 学校教育
基 本 方 針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。
項 目	(1) 魅力や特色ある学校づくりの推進

## (教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	イ 小中一貫教育推進事業
主 管 課	指導室
事 業 の 目 的	各中学校区単位で設定した「めざす子ども像」の実現に向け、小中学校間の児童生徒の交流や教職員の連携を図るとともに、保護者や地域の方々が学校運営に積極的に参画する「コミュニティ・スクール」及び「地域学校協働活動」を取り入れた学校づくりを推進する。
令和5年度の実績	<p>◆小中一貫教育推進事業費（大型テレビ賃借料） 638,928 円</p> <p>1. 9年間の一貫したカリキュラムの推進 9年間を「4年－3年－2年」の3つのステージに分け、「何ができるようになるか」「どのように学ぶか」を明確にした、「愛川町小中一貫教育課程」の推進</p> <p>2. 9年間を見通した特色ある学習活動の展開 大型テレビ等、ICT機器の活用による「目で見てわかる授業」の実施</p> <p>3. 小中学校の児童生徒の交流、教員の連携 児童・生徒の交流活動や教員間の情報共有</p> <p>4. 学習指導と指導体制の充実 ・兼務発令された中学校教員による、小学校での教科指導の実施 ・中学校教員を小学校の英語専科教諭とするなど、人的配置を含めた指導体制の充実と学習環境の整備</p> <p>【令和4年度事業費】 720,036 円</p> <p>【令和3年度事業費】 1,125,576 円</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和3年3月に作成した「愛川町小中一貫教育」の冊子をもとに、町立小中学校で小中一貫教育を推進した。</li> <li>○ 小中一貫教育を縦軸にコミュニティ・スクールを横軸に学校・家庭・地域がともに手を携え、より一層充実した教育の推進を図る。</li> <li>○ 各中学校区の「めざす児童・生徒像」の再確認と小中一貫教育課程の見直し。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 9年間を3つのステージに分けての取り組みは、児童の成長や社会環境の変化に対応し、その実績の蓄積は今後も成果として表れていくと思います。</li> <li>○ 9年間を3つのステージに分ける事で小中学校間のスムーズな連携となり、教員の情報共有が円滑に進むものと思います。保護者としてはこれから始まる9年間の義務教育を子供と共にどう進んでいくか手探りですが、小中一貫教育の基本方針を見る限りとても理想的で教育者側の熱意を感じる取り組みです。 あとは、実際過ごす子供たちがどう学んで生かされたと感じているのか実践を重ね検証していただきたいと思います。 「愛川町小中一貫教育」の冊子が広く保護者関係各者の目に留まるようアプリを取り入れ活動記録や情報発信がされると、紙媒体からいつでもどこでも確認出来る鮮度豊かな魅力ある教育の推進となるだろうなと漠然とですが思いました。</li> <li>○ 9年間を「4年－3年－2年」の3つのステージに分け、9年間を通して各学年で学習内容を確実に定着させる授業を進めていただくことで、そこで学習したことが確かな学力の定着につながり、子ども達も安心して無理のない学習ができると思います。今後も課題を整理しながら進めて欲しいと思います。</li> <li>○ 小中一貫教育推進で、所謂「中一ギャップ」の課題が少しずつでも解消されていると聞きました。また、兼務発令された中学校教員の小学校での教科指導、英語専科教諭の配置等の取り組みを通して、小学校の児童が安心して中学校に進めると思います。</li> <li>○ 小中一貫教育推進を縦軸にコミュニティ・スクールを横軸にした教育の推進に期待するものが大きいと思います。各学校の学校運営協議会がより一層充実した活動を進められることを期待しています。</li> <li>○ 小中9年間の一貫教育ということを、もっとPRしていくと良いと思います。</li> </ul>
-----------	---

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 愛川町小中一貫教育基本方針に基づき、9年間を見通した「愛川町小中一貫教育課程」を縦軸に、また、コミュニティ・スクールを横軸として、いっそう児童生徒の交流や、兼務発令を含めた教職員の連携を図り、充実した教育の推進を図ります。</li> <li>○ また、「愛川町小中一貫教育」が、広く周知されるよう努めるとともに、学校運営協議会組織を生かし、保護者や地域の方が学校運営に積極的に参画する学校づくりをめざします。</li> </ul>
------------------------	--

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	1 学校教育
基 本 方 針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。
項 目	(1) 魅力や特色ある学校づくりの推進

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ウ プログラミング教育推進事業
主 管 課	教育開発センター
事 業 の 目 的	児童生徒の論理的思考力を育てるプログラミング教育を推進するため、教員向け研修を実施し、教員の指導力向上を図る。
令和5年度の実績	<p>◆ プログラミング教育推進事業費 844,464 円</p> <p>神奈川工科大学との連携により、授業サポートを受けながら、小学校5年生を対象に、町で導入しているプログラミング教材「レゴマインドストーム」を活用した特別授業を各学校において実施した。</p> <p>また、プログラミング教育研修会を実施し、小中のプログラミング教育についての情報共有を図った。</p> <p>【令和4年度事業費】 844,464 円</p> <p>【令和3年度事業費】 844,464 円</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各校において、共通した内容でプログラミング学習を展開することができた。</li> <li>○ レゴマインドストームの賃貸借契約が令和6年度に終了となる。引き続きレゴマインドストームの利用はできるが、1人1台端末を活用したプログラミング教育についても検討を進める。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身につけていく論理的思考を各教科の多くの場面で生かして欲しいと思います。</li> <li>○ I C T社会の中で、児童・生徒にとってはスマホを日常的に使う社会になっています。そうした中で、プログラミング教育を進め、「論理的思考力の育成」が進められているのはすばらしいことであると感じています。一方では、スマホを使っている中で犯罪に巻き込まれる青少年が社会的課題になっています。I C T社会は陰の部分も多く、社会的課題も多発しています。メディアリテラシー教育も計画的に実施して欲しいと思います。</li> <li>○ プログラミング教育で身につけた「論理的思考力」が、国語、理科等の学習でも生きていると聞きました。プログラミング教育で身につけた力が「生きる力」となることを期待しています。</li> <li>○ プログラミング教育の進め方に各校で、多少の差があるように感じます。少しずつ差を無くし、継続的に指導していく体制ができるとよいと思います。</li> </ul>
-----------	--

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ プログラミング教育は児童生徒の論理的思考力を育成する上で重要な取組みとなっています。</li> <li>○ 各小中学校において実践してきた様々な取組みを共有し、小・中学校の継続的な取組みを図るとともに、神奈川工科大学との連携の中、町内すべての学校において、1人1台端末を活用した児童生徒の論理的思考力を養うプログラミング教育が実践されるよう推進していきます。</li> </ul>
------------------------	---

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	1 学校教育
基 本 方 針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。
項 目	(1) 魅力や特色ある学校づくりの推進

## (教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	エ キャリア教育推進事業
主 管 課	教育開発センター
事 業 の 目 的	中学2年生を対象とした「職場体験学習」、愛川町をホームタウンとするSC相模原の選手やスタッフによる小・中学生向けの「夢授業」を通じ、次世代を担う子ども達に、一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度の育成を図る。
令 和 5 年 度 の 実 績	<p>◆キャリア教育推進事業費 111,500円      令和5年度は、4年振りに職場体験学習を実施した。</p> <p>○ 中学2年生職場体験は2日間の日程で実施      ○ 夢授業推進事業は、計画立案段階でコロナ禍のため実施を見送り、中止</p> <p>【令和4年度事業費】 0円      【令和3年度事業費】 0円</p>
成 果 と 課 題	<p>○ 中学2年生職場体験学習では、生徒たちが学校を離れて地域の事業所等で体験することで、地域社会とのつながりを肌で感じながら、学ぶことや働くことの意義を考えることができた。</p> <p>○ 夢授業推進事業は、コロナ禍の影響により事業を中止したが、今後も事業のねらいに近づけるため、SC相模原との綿密な調整を図る必要がある。</p>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 職場体験学習は2日間の短い期間ではあるが、多くの“学び”、“体験”が期待できる事業だと思います。体験に協力して頂ける事業所の確保をお願いします。</li> <li>○ 資料を見ると、町内の多くの施設、学校、企業等が協力してくださり、素晴らしい取り組みだと思います。学校を離れて、地域の働く人々との交流やその場での体験が、生徒の進路選択の広がりに繋がると思います。机上やバーチャルの世界での発想から、直接体験を通した発想が大切だと感じています。今後も、生徒の希望を尊重した職場体験が続くことを期待しています。</li> <li>○ 中学生の職場体験は、とてもいい経験になると思う。以前あったように、職場体験の発表の機会に企業側も参加できると直に感想が聞けて翌年につながると感じます。</li> </ul>
-----------	--

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ これまで感染症拡大防止のため職場体験学習が中止となっていたが、4年振りに職場体験学習を実施し、直接的な体験から、今後の進路や働くことの意義、社会の中での自分の役割を考える貴重な機会となっています。</li> <li>○ 生徒が自己理解を深めていく上で、多様な職種や、生徒の希望する職種での体験ができるよう、町内事業者や関係者の協力を得ながら体験事業所の確保を図り、キャリア教育の推進に努めています。</li> </ul>
------------------------	---

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	1 学校教育
基 本 方 針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。
項 目	(2) 生きる力（「資質・能力」）を育成する教育の充実

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	工 理科教育設備備品購入事業												
主 管 課	教育総務課												
事 業 の 目 的	理科教育振興法に基づき、理科教育を通じて、科学的な知識、技能及び態度を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うことを目的に、理科、算数及び数学に係る教材備品の充実を図る。 (国庫補助事業：補助率1/2)												
令和5年度の実績	<p>◆理科教育設備備品購入事業費</p> <p>生物顕微鏡、振り子実験器、デジタル気体測定器など</p> <table> <thead> <tr> <th></th> <th>町事業費</th> <th>(国庫補助金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>514,349円</td> <td>234,000円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>541,002円</td> <td>236,000円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,055,351円</td> <td>470,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【令和4年度事業費】1,047,409円 (国庫補助金) 479,000円</p> <p>【令和3年度事業費】 858,396円 (国庫補助金) 429,000円</p>		町事業費	(国庫補助金)	小学校	514,349円	234,000円	中学校	541,002円	236,000円	合 計	1,055,351円	470,000円
	町事業費	(国庫補助金)											
小学校	514,349円	234,000円											
中学校	541,002円	236,000円											
合 計	1,055,351円	470,000円											
成 約 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小中学校から要望のあった教材を予算の範囲内で購入し、円滑に授業が実施されたことで、教育環境の充実が図られた。</li> <li>○ 「G I G Aスクール構想」に基づき、児童生徒1人1台整備されたG I G A端末機を用いた理科教材の活用が推進されつつある。</li> <li>○ 国では理科教育設備整備費等補助金交付要綱に基づき国庫補助金を市町村へ交付しているが、要綱の中で1校あたりに整備しておくべき備品の基準金額を設けている。本町の現状では基準金額の64.89%の整備状況にとどまっており、更なる整備を目指す必要がある。</li> <li>○ 小中学校が保有する理科備品の購入の際には、精査及び学校間の調整を図っていきたい。</li> </ul> <p>《基準金額》</p> <table> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>11,630千円</td> <td>(整備状況 62.39%)</td> <td>7,257千円)</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>21,525千円</td> <td>(整備状況 67.40%)</td> <td>14,510千円)</td> </tr> </tbody> </table>	小学校	11,630千円	(整備状況 62.39%)	7,257千円)	中学校	21,525千円	(整備状況 67.40%)	14,510千円)				
小学校	11,630千円	(整備状況 62.39%)	7,257千円)										
中学校	21,525千円	(整備状況 67.40%)	14,510千円)										

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 整備状況の（64.89%）の向上を目指して下さい。</li> <li>○ 限られた予算の中で、必要な設備備品を購入するには限界があると思いますが、整備状況が令和2年度の62.07%から令和5年度は64.89%にアップしているようです。さらなる充実をお願いします。</li> <li>○ 既に配置されている理科教育設備備品の活用を視野に入れ、学校間（小学校と小学校、中学校と小学校）での精査・調整も進めていただきたいと思います。「小中一貫教育」という視点で、先生方が理科準備室を点検することも可能ではないでしょうか。</li> <li>○ 科学に興味を持つ入り口、きっかけが小学校の理科教育だと思います。そして、実験や観察を通して、そのきっかけが広がりを見せると思います。「GIGAスクール構想」に基づき、児童生徒1人1台整備されたGIGA端末を用いることと合わせて、直接的な活動である実験・観察が効果的、効率的な学習活動の両輪として機能していくことを期待しています。</li> </ul>
-----------	---

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理科教育は、児童生徒の発達段階に応じた観察、実験等の教育活動を通じて、自然及び科学技術に対する関心や探求心を高め、科学的な見方や考え方を養うことができる重要な項目であります。</li> </ul> <p>こうした中、実験等に必要な理科教育設備備品は、国の定める基準で比較しますと、本町の整備状況は必ずしも十分でないことから、引き続き国庫補助金等を活用し、学校現場で真に必要とする理科備品の充実に努め、児童生徒が問題を見つける力や解決する力の育成につなげてまいります。</p> <p>また、学校間での理科備品の相互活用について研究を行うなど、効果的な理科教育環境の整備に努めてまいります。</p>
------------------------	--

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	1 学校教育
基 本 方 針	2 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。
項 目	(1) 一人ひとりに応じた教育の充実

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ア インクルーシブサポーター派遣事業
主 管 課	指導室
事 業 の 目 的	支援を必要とする児童生徒に、インクルーシブサポーターを適切に配置することで、学習面や生活面での支援をし、円滑な学校運営ができる体制を整える。
令和5年度の実績	<p>◆ インクルーシブサポーター派遣事業費 46,188,626円</p> <p>○小学校インクルーシブサポーター派遣枠 6校 24人</p> <p>○中学校インクルーシブサポーター派遣枠 3校 8人</p> <p>※ 1日7時間以内派遣</p> <p>【令和4年度事業費】 40,782,316円</p> <p>【令和3年度事業費】 43,420,301円</p>
成 果 と 課 題	<p>○ 令和5年度、通級指導の支援が必要な児童は、66名、特別支援学級の児童・生徒が221名、日本語指導の支援を要する児童生徒数が205名と支援を必要とする児童生徒がいる現状である。年々支援を必要としている児童生徒は増加しており、その要因は、障害、外国とのつながり、不登校、虐待等、多様になっている。こうした背景にあって、それらに対応・支援しているインクルーシブサポーターの派遣は、欠くことのできないものとなっているとともに、円滑な学校運営体制の構築につながっている。</p> <p>○ インクルーシブな学校づくりに向け、インクルーシブサポーターの研修会を実施し、円滑な学校運営体制の構築を図る。</p>
点検評価委員の意見	<p>○ 多様性に対応した人材確保がカギとなると思います。人材の安定した確保に努めて欲しいと思います。</p> <p>○ 愛川町は支援を必要とする492名の児童生徒に対して、32名のインクルーシブサポーターが配置されていますが、困り感のある児童生徒は年々増加しているようです。今後とも、一人ひとりの児童生徒の学校生活や学習活動が充実するよう、派遣枠が増強されるよう願っています。</p> <p>○ 愛川町は多国籍の子ども達に対応していて、各学校での苦労を感じる。人数が少ない半原・田代の子ども達及びその家庭にも、中津方面の外国籍の子どもと同等のフォローをしてもらえるといいと思う。</p>

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 本町は、外国につながりのある児童や発達に課題のある児童など、多様な困難さを有する子どもが多いことに加え、学校教育においては、全ての児童生徒の学びの保障の視点から、これまで以上に個別に最適化されたインクルーシブな学びが求められています。</li><li>○ このような背景からも、児童生徒一人ひとりに必要な支援を行うインクルーシブサポーターの役割は、支援が必要な子ども達のために、とても重要なものであると捉えています。</li><li>○ 今後も引き続き、学校現場の実態の把握に努め、適正な人員配置と運営に尽力していきます。</li></ul>
------------------------	---

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	1 学校教育
基 本 方 針	2 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。
項 目	(1) 一人ひとりに応じた教育の充実

## (教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ウ 不登校対策推進事業
主 管 課	教育開発センター
事 業 の 目 的	愛川町立小中学校における不登校問題を総合的・根本的に検討し、その防止や指導に努め、たくましく生き抜く児童生徒の育成を図ることを目的とする。
令和5年度の実績	<p>◆不登校対策推進事業費（不登校対策推進事業講師謝金） 270,000円</p> <p>不登校児童生徒の減少に向けて専門家を招聘し、未然防止に向けた取組や、初期対応について、中学校区ごとに年間3回の講演会・ケース会議・事例検討会等を実施した。</p> <p>【令和4年度事業費】 270,000円 【令和3年度事業費】 270,000円</p>
成 果 と 課 題	<p>各学校において、講師を招いての研修を実施し、未然防止に向けた対応の共通理解や、ケース会議等の持ち方についての研修を実施し、教職員の指導力向上に努めた。</p> <p>児童生徒を取り巻く生活環境が著しく変化しており、不登校児童生徒数は増加するとともに、その対応についても多様化している状況があり、継続的な研修が必要である。</p>
点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ケースバイケースの対応に今まで努力されているが、今後も引き続きお願いします。</li> <li>○ 教育相談コーディネーター、SC、SSW等の配置、小中連携したケース会議の開催等、不登校の未然防止に向けた様々な取り組み、また、不登校児童・生徒の居場所づくりやその場での支援。様々な支援をされていますが、それらの児童・生徒を取り巻く生活環境の変化が著しく、減少には繋がっていないようです。本事業は、継続することが大切だと思います。今後もさらなる支援をお願いします。</li> <li>○ 不登校の子供たちへの居場所をもっとオープンに、引きこもりにならないための方策をもっとPRしたほうが良いとは思う。半原・田代の子が通いやすい場所へ相談指導教室を移転（増設）など検討してほしい。</li> </ul>

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 新たな不登校を生まないために、「居場所づくり」や「絆づくり」など魅力ある学校づくりを目指すとともに、SC や SSW の専門家を含めたチーム学校体制で、個々の児童生徒に寄り添った丁寧な対応に努めます。</li><li>○ また、愛川町における不登校相談窓口の周知や、相談指導教室や校内支援センターの運営、民間団体との連携等、不登校児童生徒やその保護者の支援に向けて取り組んでいきます。</li></ul>
------------------------	--

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	1 学校教育
基 本 方 針	2 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します
項 目	(2) 安全・安心の学校づくり、学校環境づくり

## (教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ウ 学校施設維持管理・整備事業																						
主 管 課	教育総務課																						
事 業 の 目 的	小中学校の施設や設備の点検及び整備を実施し、施設の維持管理を図り、教育環境の充実に努める。																						
令和5年度の実績	<p>◆学校施設維持管理・整備事業費（決算額内訳）</p> <p>1. 維持管理経費 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>小学校費</th> <th>中学校費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料・光熱水費</td> <td>55,160,641</td> <td>24,005,621</td> </tr> <tr> <td>建物設備等修繕料</td> <td>4,595,014</td> <td>2,794,738</td> </tr> <tr> <td>維持管理委託料</td> <td>10,771,904</td> <td>6,153,004</td> </tr> <tr> <td>エアコン賃借料</td> <td>28,356,651</td> <td>16,862,889</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,712,022</td> <td>1,735,832</td> </tr> <tr> <td>(合計)</td> <td>102,596,232</td> <td>51,552,084</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 整備事業費</p> <p>小学校費 28,750,656 円  (①中津小学校体育館 LED 改修工事、②中津第二小学校トイレ改修工事、③菅原小学校屋上防水工事 等)</p> <p>中学校費 16,228,190 円  (①愛川東中学校体育館 LED 改修工事、②愛川中原中学校トイレ改修工事、③愛川中学校南棟トイレバリアフリー化改修工事 等)</p> <p>【令和4年度事業費】</p> <p>1. 維持管理経費  小学校費 85,566,565 円 中学校費 48,028,612 円</p> <p>2. 整備事業費  小学校費 13,285,800 円  (①菅原小学校体育館 LED 改修工事、②田代小学校トイレ改修工事、③高峰小学校遊具等修繕工事 等)  中学校費 17,735,300 円  (①愛川中原中学校体育館 LED 改修工事、②愛川中学校トイレ改修工事、③愛川中原中学校階段手すり設置工事 等)</p>		項 目	小学校費	中学校費	燃料・光熱水費	55,160,641	24,005,621	建物設備等修繕料	4,595,014	2,794,738	維持管理委託料	10,771,904	6,153,004	エアコン賃借料	28,356,651	16,862,889	その他	3,712,022	1,735,832	(合計)	102,596,232	51,552,084
項 目	小学校費	中学校費																					
燃料・光熱水費	55,160,641	24,005,621																					
建物設備等修繕料	4,595,014	2,794,738																					
維持管理委託料	10,771,904	6,153,004																					
エアコン賃借料	28,356,651	16,862,889																					
その他	3,712,022	1,735,832																					
(合計)	102,596,232	51,552,084																					

令和5年度の実績	<p><b>【令和3年度事業費】</b></p> <p>1. 維持管理経費 小学校費 75,336,227円 中学校費 40,072,023円</p> <p>2. 整備事業費 小学校費 47,565,428円 (①半原小学校屋上防水工事、②中津第二小学校体育館トイレ改修工事、③半原小学校土地購入 等) 中学校費 19,068,500円 (①愛川中学校屋上防水工事、②愛川中学校プール用ポンプ交換工事等)</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校舎等は建築から40年を越える建物が多く、老朽化が顕著であるが、教育委員会だけでなく各小中学校やPTA等とも連携しながら、適切な点検や整備を実施し、維持管理に努めた。</li> <li>○ 校庭等の樹木については、樹木点検を実施し、計画的な樹木管理に努めた。</li> <li>○ 近年は、地中や躯体に設置された水道管等が老朽化により破損するケースが多く、目視では分からることから対応に苦慮している。</li> <li>○ 今後は「町公共施設個別施設計画」の方向性に沿って、将来の児童・生徒数に見合った適正な学校規模を精査するとともに、保育園や老人福祉施設との複合化等について検討していく。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全・快適な環境に向けて、整備を進めて下さい。また、各施設の複合化を進める必要が出てくると思います。検討をして行って下さい。</li> <li>○ 各地域の中心にある 6 小 3 中を残していくのであれば、老朽化故に施設の維持管理費は増えていくと思われるので、他の施設との複合化は理にかなっていると思います。地域の声を聞いていると田代小は避難場所に指定されておらず、児童数が減少している現状に統合して効率化を図った方がいいのではという意見や地域のお祭りの会場にもなっているので存続してほしいといった意見もあります。児童館や保育園を取り入れたり空き教室に塾や習い事が入るなど安全面を考慮し、他部署他機関を交え地域の活動の場として開かれた場の検討もしていただきたい。</li> <li>○ 施設の維持管理に関して、物価の高騰、電気代の値上げ等の課題もあり、町財政規模から考えても課題は多いと思います。他施設との複合化も検討される上では、町民の利便性についても配慮され、パブリックコメント等を通して意見集約されることを望みます。</li> <li>○ 昨今の自然災害の多発を目にしていますと、愛川町でも他人事ではないと感じています。町公共施設は災害時の指定緊急避難場所や指定避難所となっています。この点からも各関係課と調整しながら、適切な維持管理に努めていただきたいと思います。</li> <li>○ 空き教室は、年々増えていくと思う。どのように利用していくかスピード感をもって進めてほしい。</li> </ul>
-----------	---

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校施設については、専門業者によるメンテナンスや修繕工事を実施するなど、維持管理に努めておりますが、施設の老朽化は、喫緊の課題であるとの認識のもと、さらに適切なメンテナンスが必要となっています。</li> <li>○ 児童生徒数の減少が進む中、中長期的な視点に立った施設の適正化と効率的な管理運営を着実に推進することを目的とした「町公共施設個別施設計画」に基づき、関係機関等と広く協議を進めながら、スピード感を持って、学校施設の複合化なども視野に入れた施設整備を検討するとともに、国庫補助金の積極的な活用など、財源の確保策についても研究していきます。</li> </ul>
------------------------	---

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	1 学校教育
基 本 方 針	2 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。
項 目	(3) 就学支援と教育費負担の軽減

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	工 管理用消耗品購入事業費																													
主 管 課	教育総務課																													
事 業 の 目 的	小中学校の学校運営に必要となる消耗品を購入し、円滑に学校運営が実施されるよう努める。																													
令和5年度の実績	<p>◆管理用消耗品購入事業 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>金 額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>①学校運営管理等消耗品</td> <td>6,582,386</td> <td>プリンター用インク、プリンター用紙、蛍光灯等</td> </tr> <tr> <td>②新型コロナウイルス感染症対策消耗品</td> <td>1,699,442</td> <td>除菌用アルコール、ポリ袋、ゴム手袋等</td> </tr> <tr> <td>【合計】</td> <td>8,281,828</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>①学校運営管理等消耗品</td> <td>4,844,953</td> <td>プリンター用インク、プリンター用紙、蛍光灯等</td> </tr> <tr> <td>②新型コロナウイルス感染症対策消耗品</td> <td>960,593</td> <td>除菌用アルコール、ポリ袋、ゴム手袋等</td> </tr> <tr> <td>【合計】</td> <td>5,805,546</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科 目	金 額	内 容	小学校			①学校運営管理等消耗品	6,582,386	プリンター用インク、プリンター用紙、蛍光灯等	②新型コロナウイルス感染症対策消耗品	1,699,442	除菌用アルコール、ポリ袋、ゴム手袋等	【合計】	8,281,828		中学校			①学校運営管理等消耗品	4,844,953	プリンター用インク、プリンター用紙、蛍光灯等	②新型コロナウイルス感染症対策消耗品	960,593	除菌用アルコール、ポリ袋、ゴム手袋等	【合計】	5,805,546	
科 目	金 額	内 容																												
小学校																														
①学校運営管理等消耗品	6,582,386	プリンター用インク、プリンター用紙、蛍光灯等																												
②新型コロナウイルス感染症対策消耗品	1,699,442	除菌用アルコール、ポリ袋、ゴム手袋等																												
【合計】	8,281,828																													
中学校																														
①学校運営管理等消耗品	4,844,953	プリンター用インク、プリンター用紙、蛍光灯等																												
②新型コロナウイルス感染症対策消耗品	960,593	除菌用アルコール、ポリ袋、ゴム手袋等																												
【合計】	5,805,546																													
	<p>&lt;令和4年度実績&gt;</p> <p>小学校 9,291,990円 (うち感染症対策 3,492,295円)</p> <p>中学校 6,178,163円 (うち感染症対策 1,936,967円)</p> <p>&lt;令和3年度実績&gt;</p> <p>小学校 6,520,639円 (うち感染症対策 756,800円)</p> <p>中学校 4,630,197円 (うち感染症対策 399,986円)</p>																													
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小中学校の運営上、必要となる消耗品を適切に購入したことで、円滑な学校運営が図られた。</li> <li>○ 新型コロナウイルス感染症対策として、除菌用のアルコール等を購入し、感染予防が図られた。</li> <li>○ 昨今の社会情勢による物価高騰と厳しい財政状況のなか、必要物品及び数量の精査や単価契約の活用による効率化を図った。</li> </ul>																													

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 物価高騰、財政状況の厳しさが増すなかではありますが、円滑な学校運営のため必用物品の確保に努めて下さい。</li> <li>○ 昨今の物価高騰、電気代の値上がりが「管理用消耗品購入事業」に大きく影響していることは十分に想像できます。「単価契約等の契約手法を活用する」とありますが、可能な限り柔軟な手法を活用することで、より多くの消耗品が購入できるようお願いします。限られた時間、人材の中で効率的・効果的な教育活動を進めようとしている学校にとって、消耗品がより自由に購入できることが大切な支援になると思います。</li> <li>○ 時と場合にあった契約方法で、経費節減をしていくことは大切だと思う。</li> </ul>
教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校運営上、必要となる品目および数量の精査について、学校との連携を密にしていくほか、契約方法について引き続き工夫していくなど、より効果的に学校現場が必要としている物品が購入できるように努めていきます。</li> </ul> <p>また、G I G Aスクール用端末機を活用した保護者連絡サービスの活用など、教育現場のＩＣＴによるペーパーレス化を促進するなど、経費の削減と併せて、真に必要な物品の購入費に予算が分配できるよう努めています。</p>

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	2 生涯学習
基 本 方 針	3 多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。
項 目	(1) 生涯学習の推進体制の整備

## (教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ア 公民館（文化会館、中津・半原公民館）運営事業
主 管 課	生涯学習課
事 業 の 目 的	開かれた公民館として各施設の利用促進に努めるとともに、各種教室・講座の開催など自主事業を積極的に推進し、町民の生涯学習機会の充実に努めます。
令 和 5 年 度 の 実 績	<p>◆文化会館運営事業費 97,806 円</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公民館自主事業の開催 実施事業：健康おんがく教室</li> <li>2. ホールを利用した文化会館事業協会主催事業 実施事業：さかなクン講演会、大阪桐蔭高等学校吹奏楽部演奏会、原晋監督トークショー</li> <li>3. 一般利用者や各種団体への施設利用促進 町民の生涯学習の発表の場として歌やダンス、各種講演会の開催などホール利用が 69 件、また、3 階会議室の利用が延べ 653 件、リハーサル室の利用が 422 件その他和室等の利用貸し出しを含め、文化会館全体としては 27,104 人の利用があった。</li> <li>4. Wi-Fi の提供 文化会館Wi-Fi 利用件数：1,545 件</li> </ol> <p>【令和4年度事業費】 2,488,882 円</p> <p>【令和3年度事業費】 297,888 円</p> <hr/> <p>◆中津公民館運営事業費 148,954 円</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公民館事業の開催 実施事業：フレイル予防講座、リンパマッサージ教室、はじめての多肉寄せ植え教室</li> <li>2. 一般利用者や各種団体への施設利用促進 町民の生涯学習の活動の場として、プレイルーム、音楽室、多目的室、和室（A・B）、茶室水屋、クッキングルーム、創作創造室、会議室（第1・第2）があり、令和5年度においては利用回数 3,876 回、利用人数は 37,709 人であった。</li> </ol>

令和5年度の実績	<p>3. 中津公民館まつりの開催 開催日：11月1日～12月24日</p> <p>4. Wi-Fiの提供 中津公民館Wi-Fi利用件数：289件 【令和4年度事業費】 7,500円 【令和3年度事業費】 0円</p> <hr/> <p>◆半原公民館運営事業費 242,972円</p> <p>1. 公民館事業の開催 実施事業：民俗学講座、半原歴史講座、古文書教室、 こんにゃく作り教室</p> <p>2. 一般利用者や各種団体への施設利用促進 町民の生涯学習の活動の場として、体育室、会議室（第1・第2）、 和室、調理室があり、令和5年度においては利用回数2,212回、利用 人数は15,814人であった。</p> <p>3. 半原公民館（ラビンプラザ）まつりの開催 開催日：9月17日～24日</p> <p>4. Wi-Fiの提供 半原公民館Wi-Fi利用件数：70件 【令和4年度事業費】 43,000円 【令和3年度事業費】 0円</p>
成 累 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公民館事業や公民館まつり、ラビンプラザまつりについては、コロナ禍を経て数年ぶりの実施であったが、町民のニーズに合わせて開催できた。</li> <li>○ 利用者数については、コロナ禍前の水準に戻りつつある。今後も感染を予防しつつ、より多くの町民が安全に利用していただけるよう、利便性の向上に努める。</li> <li>○ Wi-Fiの利用については、リピーターの利用が多いことから、より多くの方に利用していただけるよう周知を図る。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今後も魅力ある主催事業を望んでいます。</li> <li>○ 利用者も多く、地域の活動の大切な場所になっていると思います。</li> <li>○ 地域活動の大切な“場”となっている事が感じられます。</li> <li>○ 公民館は地域のコミュニティの場であるとの観点から、パソコンを開放して多くの方々が利用されることは公民館の有効活用ではあります。しかし、リピーター（特定の方）がいつも利用していることには疑問を感じます。文化会館のWi-Fi利用者が、他の2館から見て多いのも課題だと思います。</li> <li>○ 中津公民館、文化会館、半原公民館と利用回数、利用人数に違いが出ています。施設の規模や地域性もあるとは思いますが、利用回数・利用人数を配慮して運営事業費を決める（傾斜配分）ことも必要ではないでしょうか。</li> <li>○ 中津公民館の駐車場は、行事が重なると停めることができない人がいる話を聞く。愛川町全体をターゲットに開く行事と考えると、もう少し駐車場があるとよいと思う。</li> </ul>
-----------	---

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域における生涯学習活動の拠点施設として、町民のニーズに合わせ魅力ある教室や講座の開催に努めてまいります。</li> <li>○ 駐車場の確保や無料Wi-Fiの通信状況の安定化など、より多くの方に快適に利用していただけるよう、施設の利便性の向上に努めてまいります。</li> <li>○ Wi-Fiについては、だれもが利用しやすいよう、周知に努めてまいります。</li> <li>○ 地域住民や利用団体メンバーの高齢化に伴い、公民館まつりをはじめとする各種行事のあり方について検討し、よりよい運営方法を探ってまいります。</li> </ul>
------------------------	--

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	3 青少年教育・家庭教育
基 本 方 針	4 地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。
項 目	(1) 子どもが主役となる活動の推進

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ア 子ども会育成事業
主 管 課	生涯学習課
事 業 の 目 的	愛川町子ども会連絡協議会、単位子ども会の活動支援を行い、子ども達の健全な育成を町全体・地域で図るもの。また、「こども 110 番の家事業」では地域の防犯意識を高め子ども達の安全を守り、「ふれあいレクリエーション事業」では、子ども達と高齢者や地域の方との親睦交流を図るもの。
令 和 5 年 度 の 実 績	<p>◆子ども会育成事業費 788,400 円</p> <p>1. こども 110 番の家災害補償保険料 令和5年4月1日登録数：645軒</p> <p>2. ふれあいレクリエーション事業委託料 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、4年ぶりに実施した。 実施校：町内6小学校 実施日：令和5年11月11日（土）</p> <p>3. 町子ども会連絡協議会運営費補助金 ・町内6小学校区への地区連絡会運営補助 ・愛子連交流行事（はまぎんこども宇宙科学館） 【令和4年度事業費】 196,440 円 【令和3年度事業費】 209,110 円</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ こども 110 番の家は子どもを守り、犯罪を未然に防ぐために設置しているものであるが、世帯の高齢化等により登録数が減少傾向にある。</li> <li>○ 「ふれあいレクリエーション」は、子ども達と地域の方の交流機会として大変有意義な事業であるが、学校によって行事としての扱い方に差がある。</li> <li>○ 子ども会については、愛子連理事が単位子ども会の状況把握に努め、サポートにあたっているが、地域によっては児童数の減少により子ども会の存続が困難で、役員の負担感も大きい。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童数・加入人数・役員の負担、これらの課題について考慮が必要と思われます。</li> <li>○ 愛川町では、児童数の減少、単一子ども会の解散が続いています。令和6年5月の町内6小学校の児童数は1,638名。町子ども会連絡協議会加盟の単位子ども会は13団体、629名となっています。加入率は38.4%ですが、このような傾向は全国的に見られ、活動には多くの課題が山積しています。こうした中、育成会が主体となって子ども会活動を支える地域もあります。子ども会への加入率も高いようです。役員の負担感が大きいとされ、母親が中心に活動していた子ども会活動から、父親も活動を支えていく子ども会活動に変えていくこともポイントではないでしょうか。</li> <li>○ ふれあいレクリエーション事業は長年の歴史があり、6小学校区別に行われていますが、その内容は様々な工夫がされているようです。参加者も1,914名と児童の皆さんや保護者、地域の方々と大勢の顔ぶれがあり、成果が出ているのではないでしょうか。今後も、地域の方々や各種団体と連携しながら、さらに充実した事業にして欲しいと思います。</li> <li>○ こども110番の家は、年々少なくなっているような気がする。もっと、地域で呼びかけ増えていくといいと思う。</li> </ul>
-----------	--

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ふれあいレクリエーションは、愛子連のほか地域の各種団体の協力のもと、高齢者をはじめとする地域の方々と子ども達が交流できる貴重な機会であることから、今後も青少年健全育成の一助となるよう事業を継続するとともに、よりよい実施方法についても研究してまいります。</li> <li>○ 子ども会については、少子化に伴いその数は減少する一方ですが、子ども達への多様な体験機会を変わらず提供できるよう、愛子連が中心となって各単位子ども会のサポートをより充実させていくとともに、地域の育成団体等との連携など、今後の子ども会のあり方や運営方法について研究してまいります。</li> <li>○ こども110番の家設置事業は、子どもの安全を守り、犯罪を抑止するなど地域防犯力の向上に効果があるものと考えております。今後も機会を捉えて制度を周知するとともに、登録数の増に努めてまいります。</li> </ul>
------------------------	---

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	3 青少年教育・家庭教育
基 本 方 針	4 地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。
項 目	(1) 子どもが主役となる活動の推進

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ウ かわせみ広場事業
主 管 課	生涯学習課
事 業 の 目 的	児童館や地域公民館、中津、中津第二、菅原小学校を使用し、放課後の時間に遊びを通じて地域における居場所作り、並びに異年齢児童間の交流の促進や児童の健全育成を図る。
令和5年度の実績	<p>◆かわせみ広場事業費 10,519,217円</p> <p>町内11行政区の児童館・地域公民館と中津、中津第二、菅原小学校において、児童が安心して活動できる場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○かわせみ広場実施施設数：11施設と3小学校</li> <li>○指導員数：40人 ○延べ開館日数：2,082日</li> <li>○開館日：【児童館・地域公民館】原則として月曜日から金曜日の午後3時から午後5時まで（冬季は4時半まで）</li> </ul> <p>【小学校かわせみ広場】</p> <p>中津第二小：月曜日、菅原小：木曜日、中津小：金曜日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者総数：11,159人</li> </ul> <p>【令和4年度事業費】 10,693,576円</p> <p>【令和3年度事業費】 7,191,060円</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域におけるかわせみ広場については、児童数が減少傾向にあることを考慮し、下校せずにそのまま利用できる「小学校かわせみ広場」を拡充するなど、今後のあり方を研究していく必要がある。</li> <li>○ 小学校かわせみ広場は、児童クラブの入所待機児童解消の一助となっており、活動内容も充実していることから参加児童及びその保護者からは大変好評を得ている。</li> <li>○ 指導員の平均年齢は年々高くなっています、家族の介護や自身の健康上の理由により勤務日数を抑える方が多い。地域ボランティアの活用も視野に入れ、人員を確保する必要がある。</li> <li>○ 個別に支援が必要な児童の利用が増えていることから、指導員の質の向上を目指す必要がある。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今後のあり方を考えながら有意義な事業として欲しい。</li> <li>○ かわせみ広場の利用者数表について、開館日数と利用者延べ人数、指導員数を表記すると比較検討が分かりやすいです。児童館での開館は維持費や人件費の面から利用者人数を考えると適切なのか疑問です。また保護者としては、下校せず利用出来る小学校かわせみ広場があると助かります。学童以外にも急な用で子供の見守り場がなく困ることもあったり、一度下校してしまうと児童館までの距離が遠く利用したくとも出来ない場所に住んでいる子供もいます。小学校であれば児童の様子を把握出来るのでボランティアを希望する保護者もいるのではないかでしょうか。現在3小学校での開催を6小学校に拡大して欲しいと願います。（R06-7）にも通じますが、小学校の空き教室を利用する事で事業費の抑制につながるのではないかでしょうか。実績に応じた事業費かどうか検討しつつ、児童館でも小学校でも誰でもが利用しやすい広場になってほしいです。</li> <li>○ かわせみ広場11施設と3小学校のそれぞれの利用人数をみると、延べ11,159名の利用がありました。施設によって利用人数に違いはあるようですが、子ども達にとっては、「集まれる場がある」、「そこに仲間がいる」そして、「見守る大人がいる」ことが重要なのではないかでしょうか。また、プログラムは、子どもと一緒に作っていくことで、子どもの自主性や自発性が生まれるのではないかと考えます。今後も、安全・安心に過ごせる「かわせみ広場」の継続を期待します。</li> <li>○ 児童の生活に近い場所での開設という観点から、学校施設を利用したかわせみ広場が、中津小学校、中津第二小学校、菅原小学校で行われています。活動内容も充実しているとありますが利用人数はけっして多くないようです。さらなる活動内容の充実を望みます。</li> <li>○ かわせみ広場の指導員の配置が、会場によっては1名配置もあるようです。「1名だと何かあった時が不安」との声を聞きました。複数配置をしていただけるよう要望します。</li> <li>○ 子ども達の個別対応は、年々大変になってきていると思う。指導員の高齢化も進んでいると聞く。アルバイトで学生を頼むことを考えてはどうかと思う。</li> </ul>
-----------	--

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 異年齢間の交流ができるかわせみ広場は、児童の放課後の安全・安心な居場所として大変有意義であると考えておりますが、地域におけるかわせみ広場の中には利用者が低迷している施設もあることから、統廃合を含む運営方法の見直しについても検討し、より効果的な事業となるよう努めてまいります。</li> <li>○ 小学校かわせみ広場については、放課後児童クラブの待機児童解消が主たる目的のひとつであることから、中津地区の小学校のみで実施しているのですが、今後の実施校の拡充については、ニーズや課題を整理するとともに、学区の特性を考慮しながら、実現の可能性を探ってまいります。</li> <li>○ 今後、地域ボランティアや保護者、教育や保育に关心のある愛川高校生や学生などの協力も得られるよう、募集について検討してまいります。</li> </ul>
------------------------	---

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	3 青少年教育・家庭教育
基 本 方 針	4 地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。
項 目	(2) 青少年活動の支援

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ウ 青少年健全育成事業
主 管 課	生涯学習課
事 業 の 目 的	青少年の健全育成を推進するために、青少年県外交流事業等を実施とともに、青少年関係団体の運営事業補助を行い、町の青少年の健全育成に努める。
令和5年度の実績	<p>◆青少年健全育成事業費 759,721円</p> <p>1. 子ども議会開催経費 第14回愛川町子ども議会（隔年開催） 開催日：令和5年11月18日（土）</p> <p>2. 町地区健全育成組織連絡協議会補助金 【ブロック活動】町内を4つのブロックに分け、それぞれの地区で自転車教室やレクリエーション等の活動を実施した。 【青少年健全育成大会】令和6年1月28日（日） 上熊坂区と桜台区による事例発表のほか、講師を招き「ウェルビーイング」をテーマに、毎日を幸せに過ごすための方法を学んだ。</p> <p>3. 町青少年県外交流事業補助金 中学生を対象に、立科町との交流事業を実施した。 日時：令和5年8月8日～9日</p> <p>4. 読書・読み聞かせ活動補助金 読書・読み聞かせボランティアサークル8団体への補助 連絡会において、情報交換・意見交換を実施し、子ども達が本に親しむ場づくりのため、熱心に取り組んだ。 【令和4年度事業費】 101,700円 ※県外交流中止 【令和3年度事業費】 98,783円 ※県外交流中止</p>

成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども議会では、小中高生 14 名が登壇し、自由で夢のある意見を堂々と述べた。</li> <li>○ 育成会活動は、コロナ禍を経てようやく活発に活動できるようになつたが、一部地域においては、高齢化に伴う役員の担い手不足により後任の選出に苦慮するなど負担感が大きくなっている。</li> <li>○ 県外交流事業は、コロナ禍で中止が続いていたが、4 年ぶりに充実した交流活動ができた。</li> <li>○ 読書読み聞かせについては、会議における情報交換や意見交換を充実させながら、活発に活動を展開できるよう実施方法等を検討する必要がある。</li> </ul>
点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 青少年の成長に有意義な体験の機会を、今後も提供していって欲しい。</li> <li>○ 育成会活動により、小中学生の社会参加が促進され、地域の大人、高齢者との交流が図られることは、コミュニケーション力が低いと言われる現在の子ども達にとっては、大変大切なことだと思います。中津地区で行われた自転車教室に参加しましたが、多くの大人の支援の中、子ども達が真剣に自転車の乗り方を学んでいたことが印象に残っています。事業の開催を各行政区等にも積極的に知らせ、より多くの参加があることを期待します。</li> <li>○ 子ども会活動が低迷している現在、青少年健全育成組織が子ども会を支えている地域があります。少子化や育成者の負担等も配慮し、青少年健全育成事業と子ども会育成活動の一元化された事業展開を望んでいます。また、愛川町の将来を担う児童・生徒のための事業に、特段の予算措置を切望します。</li> </ul>
教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 育成会活動や子ども会活動は、青少年の健全育成のため今後も継続すべき事業ですが、役員の担い手不足は深刻な課題であることから、子ども会をはじめとする地域の関連組織を集約するなど、今後のあり方について研究してまいります。</li> <li>○ 県外交流事業については、友好都市立科町における中学生同士の交流が生徒たちにとって貴重な体験となっていることから、事業成果を広く周知し参加者数の増に努めながら事業を継続してまいります。</li> <li>○ 子ども議会については、未来を担う子どもの視点で町政等についての意見を述べる貴重な機会であり、厳かな議場での議員体験は何物にも代えがたいものであることから、今後も継続してまいります。</li> </ul>

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	3 青少年教育・家庭教育
基 本 方 針	4 地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。
項 目	(4) 家庭教育の支援の充実

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ア P T A 活動推進事業
主 管 課	生涯学習課
事 業 の 目 的	児童生徒の健やかな成長を促進するため、各種事業を積極的に実施している P T A 団体の活動を支援する。
令和5年度の実績	<p>◆ P T A 活動推進事業費 570,800 円</p> <p>1. P T A 家庭教育学級運営委託事業</p> <p>(1) 中津小学校 P T A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津っこふれあいレクレーション開催時に「バスボム手作り講座」を開催 講師：ラッシュジャパン</li> </ul> <p>(2) 田代小学校 P T A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・150周年記念芸術鑑賞会「トリオ・リベルタ 田代小親子ミニコンサート」演奏：トリオ・リベルタ</li> </ul> <p>(3) 愛川中原中学校 P T A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で課題解決ゲームを楽しもう「リアル脱出」を開催</li> </ul> <p>2. 町 P T A 連絡協議会に対する補助</p> <p>運営費及び活動研究大会補助金を交付</p> <p>町 P T A 連絡協議会活動研究大会で講演「相手も自分も大切にするコミュニケーション」講師 吉井 奈々氏</p> <p>各校 P T A の活動をまとめた冊子を作成した。</p> <p>ガーディアンズは「知りたいでしょ」をテーマに活動し、ガーディアンズネットを2回発行した。</p> <p>研修視察は、リニア見学センターと桔梗屋信玄餅工場の見学をした。</p> <p>【令和4年度事業費】465,800 円</p> <p>【令和3年度事業費】442,000 円</p>
成 果 と 課 題	<p>○ テーマを「学校・家庭・地域の連携を求めて～P T A はネットワークのかなめになろう～」と設定し、関係団体との連携を図りながら、各単位 P T A の活動を発展させるために事業を展開した。</p> <p>○ 活動研究大会では、各団体と連携を図ることができた。一方で、P T A のあり方については様々な意見があるので、今後検討していく必要がある。</p>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ P T A 活動の支援とともに P T A のあり方についても引き続き検討をお願いしたい。</li> <li>○ 「マザーズネット」から父親も含めた「ガーディアンズネット」に名称変更された広報誌は、より充実した内容になっており、楽しく拝見させていただきました。また、研修で学ばれた内容が「ふれあいレクリエーション事業」でも活かされているようで、成果があがっているとの印象を持ちました。</li> <li>○ 現在、全国的に P T A の組織や活動、委員の選出、P T A 自体の継続・存続が話題となっています。そうした中、町立小中学校 P T A は任意加入となっているそうですが、様々な意見があり、今後検討もされるようです。保護者や教職員の皆さんのお意見を尊重しながら、児童・生徒の健全な成長を支える組織として活動が継続されるよう望みます。</li> <li>○ P T A 活動の大切さを保護者に伝える機会を、増やすといいのではないでしょうか。</li> </ul>
-----------	---

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ P T A 活動については、各校において情報・意見交換しながら、工夫を凝らして活動を展開しています。加入についてはさまざまな意見がありますが、児童生徒の健全な成長を支え、学校・家庭・地域の連携を強化するために必要な活動であることから、今後も運営支援に努めてまいります。</li> <li>○ 保護者や学校のニーズ把握に努めるとともに、役員の負担軽減につながるよう I C T も活用しながら、時代にあった P T A 活動の在り方を検討してまいります。</li> </ul>
------------------------	--

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	4 スポーツ・レクリエーション
基 本 方 針	5 「町民みなスポーツの町宣言」・「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。
項 目	(1) 生涯スポーツの推進

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ア 町スポーツ協会等補助事業
主 管 課	スポーツ・文化振興課
事 業 の 目 的	本町のスポーツ振興と町民の体力向上を図るスポーツ協会と、スポーツ少年団の普及と促進及び活動の活性化を図るため、それぞれの団体の運営を支援する。
令和5年度の実績	<p>◆町スポーツ協会等補助金（決算額 2,277,000 円）</p> <p>1. 町スポーツ協会補助金 2,106,000 円 22種目協会（会員数 2,164 人）</p> <p>2. 町スポーツ少年団補助金 171,000 円 10単位団（会員数 176 人）</p> <p>【令和4年度事業費】1,888,942 円</p> <p>1. 町スポーツ協会補助金 1,809,823 円</p> <p>2. 町スポーツ少年団補助金 79,119 円</p> <p>【令和3年度事業費】1,601,351 円</p> <p>1. 町スポーツ協会補助金 1,548,842 円</p> <p>2. 町スポーツ少年団補助金 52,509 円</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナの5類移行により、各協会のスポーツ教室・大会や、立科町交流事業など、年度当初に計画されていた事業は概ね執行され、町への補助金戻入もされなかった。</li> <li>○ 隔年開催のスポーツ・レクリエーション・フェスティバルに代わり、県のアスリート・ネットワークとの協働事業として、オリンピアンを招いた体操教室や、マラソン伴走者によるパラスポーツに係るセミナーを実施するなど、2024年のパリオリンピック・パラリンピックに向け、町民への意識啓発が図られた。</li> <li>○ スポーツ少年団は、4年ぶりに町一周駅伝内での「ミニ駅伝」を実施し、11チームの参加で大会を盛り上げた。</li> <li>○ 急速な少子高齢化により、スポーツ協会・スポーツ少年団とともに、指導者の高齢化や後継者不足、会員数・団員数の減少により、運営における課題は深刻で、抜本的な解決方法が見いだせていない。一方で、部活動の地域移行など、地域において期待される役割は高まっている。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の実施においては課題もあるが、成果が多く必要な事業であると思います。</li> <li>○ 町スポーツ協会情報誌『Sports Aikawa』は、各種事業や加盟協会の活動が紹介されており、皆さんの活躍ぶりを知ることができました。ただ情報誌の発行は年度末の1回となっています。より丁寧な情報発信を行うために年2回の発行をお願いします。町民の町スポーツ協会に対する認知度を高めるためにも有効だと思います。</li> <li>○ 「部活動の地域移行」が全国的に進められていますが、愛川町でも、教員、小学6年生、中学生、保護者などのアンケートを取りながら、検討を進めているようです。既に実施されている「外部部活動指導者」をベースに効果的で充実した部活動支援が展開できるよう検討をお願いします。</li> <li>○ 令和6年3月24日（日）に、第2回スポーツセミナーが開催されました。開催日が年度末で参加しにくかったとの声を聞きました。今後は、開催時期をより丁寧に検討していただきたい。</li> <li>○ 六年生の中学への部活動への期待は、大きいと思う。小中一貫の活動の中に部活動体験を組み入れたり、アンケートを早めにとり結果が反映されるようになるといいと思う。</li> </ul>
-----------	---

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スポーツ協会の事業計画においては、「スポーツ指導者の育成を図る」、「部活動地域移行に向けた協力を行う」旨が記載されています。今後は、町の「部活動の在り方検討委員会」の検討内容や、協会役員・会員等の意見を踏まえ、局内の連携を図りつつ、支援の在り方を研究します。</li> <li>○ 急速な少子高齢化により、スポーツ協会、スポーツ少年団の指導者の高齢化や後継者不足、会員数・団員数の減少は深刻な課題となっていることから、協会役員・会員等の意見を踏まえ、課題解決に向けた支援を促進します。</li> </ul>
------------------------	--

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	4 スポーツ・レクリエーション
基 本 方 針	5 「町民みなスポーツの町宣言」・「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。
項 目	(2) 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	エ スポーツ推進委員事業
主 管 課	スポーツ・文化振興課
事 業 の 目 的	地域スポーツのコーディネーターとして、町民に対してスポーツの実技指導などを図ることを目的とし、各行政区推薦の22名にスポーツ推進委員を委嘱、各行政区でのスポーツ推進活動のほか、スポーツ推進委員連絡協議会としての活動、県連合会や地域ブロック研修事業への参加など、町内外を問わず、年間をとおしてスポーツの振興に係る活動の展開を図る。
令 和 5 年 度 の 実 績	<p>◆スポーツ推進委員経費（決算額 1,904,700 円）            報酬 1,892,000 円（年額 86,000 円 × 22 名）            研修等旅費 3,200 円 連合会負担金 9,500 円            【令和4年度事業費】2,059,430 円            【令和3年度事業費】1,901,800 円</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スポーツ推進委員連絡協議会として、年2回の会議開催、各委員のスキルアップを目的としたレクリエーションスクールへの参加やニューススポーツ研修会を実施し、年度末にはスポーツ推進委員の年間活動を紹介する広報誌を発行した。</li> <li>○ 町一周駅伝競走大会では、協議会が主管となり、実行委員や監察・走路員等に携わった。また、町総体陸上競技選手権では陸上競技協会からの依頼で、競技役員として協力した。</li> <li>○ 県連合会や地域ブロックの研修事業・情報交換会へ参加するなど、町外においても積極的な活動を展開した。</li> <li>○ 協議会の研修、会議等は、全委員を参加対象としているが、土日や夜間の開催が多く、仕事の都合上欠席となる委員もあり、参加回数にバラツキが生じていることが課題である。</li> <li>○ 女性のスポーツ推進委員が不在となっているなど、地域における担い手の確保が課題である。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 女性のスポーツ推進委員の確保（1名ではなく数名）を実現してほしい。</li> <li>○ 成果と課題の報告から、スポーツ推進委員の報酬について、年間を通してスポーツの振興に係わる活動の展開を図る事が目的であるのならば、活動計画・活動報告書の提出は義務とすべきではないでしょうか。P T A 役員をやっていますが、学校のP T A 活動も活動計画と報告書の作成は行っています。無償のボランティアではなく報酬が出ている以上、活動の参加は委員の責務であると感じました。責任感ある委員の選出をお願いしたいです。</li> <li>○ スポーツ推進委員は、各行政区からの推薦で22名が活動されていますが、推薦母体の行政区との関わりが薄いように感じます。「愛川町スポーツ推進委員に関する規則」第2条6項に、スポーツ推進委員の職務の一つとして「住民のスポーツ推進のために助言指導を行うこと」とあります。様々な研修を受けられた成果を町民・地域住民に還元していただきたいと思います。</li> </ul>
-----------	--

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スポーツ推進委員については、引き続き、地域スポーツのコーディネーターとして、各行政区でのスポーツ推進活動、スポーツ推進委員連絡協議会としての活動、県連合会や地域ブロック研修事業への参加など、町内外を問わず、スポーツの振興に係る活動の展開を図ります。</li> <li>○ 中学校内の「部活動コーディネーター」との連携は、各スポーツ推進委員のスキルの差、仕事を持っている委員が多いことなど課題もありますが、町の「部活動の在り方検討委員会」の検討内容や、各スポーツ推進委員の考えを踏まえ、局内の連携を図りながら、支援の在り方を研究してまいります。</li> <li>○ 地域との関わりについては、今年度中にスポーツ推進委員にアンケートを取るなど、実態把握に努めます。</li> <li>○ 女性のスポーツ推進委員については、女性のスポーツ推進委員が多い他市町村の事例も研究し、人材の確保に努めてまいります。</li> </ul>
------------------------	---

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	5 文化の振興
基 本 方 針	6 心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。
項 目	(1) 芸術・文化活動の振興

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ウ 若者たちの音楽祭開催事業
主 管 課	スポーツ・文化振興課
事 業 の 目 的	軽音楽に励む若者たちの音楽活動発表の場として、参加者主体の音楽祭を開催することにより、若者同士の交流や世代間の理解を深め、新たな若者文化の創造と定着に寄与する。
令和5年度の実績	<p>◆若者たちの音楽祭開催経費（決算額 746,000 円）      実行委員会への事業委託料 746,000 円      12/10(日) 愛川町文化会館ホール 13:00～17:30 開催      出演者…高校生～30歳代の若者 10組 47人 観客…353人      ※参加者負担金 38,000 円（1組 5,000 円※高校生 1組 3,000 円）      【令和4年度事業費】77,383 円      【令和3年度事業費】35,375 円      ※令和3・4年度は開催中止に伴いプロモーションビデオ製作。</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今回4年ぶりの開催となり、音楽祭の原点に戻り、出演者の演奏ジャンルを「軽音楽」、年齢を高校生～30歳代と限定したため、「軽音楽に励む若者たちの音楽活動発表の場」という、本来の趣旨に沿った音楽祭としてシンプルに開催できた。</li> <li>○ 応募に係る条件を一部緩和し、町外者も気軽に応募できるようにしたことで、多様な音楽性や思考を持った出演者が揃い、実行委員会の会議では様々な提案がされ、充実した事業計画を立てることができた。</li> <li>○ 運営に係る事務局（スポーツ・文化振興課）の負担が大きいことが課題となっており、音楽祭を今後も継続するに当たり、実行委員会の主体性を高め、将来的には実行委員会独自の運営に切り替えていことが望ましい。</li> <li>○ 昨今の厳しい財政状況下では、町からの委託料も限られており、財政面から断念するアイディアも多かったことから、協賛金など、委託料以外の財源確保が課題である。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 負担、財政等の課題を解決しながら、続けていけると良いと思います。</li> <li>○ この音楽祭に参加した参加者から、活動発表の場があり夢中になり楽しかったと言っていました。町の事業だからこそ広報力があり、若者の夢を後押しする活動を多くの町民が知ることが出来ていると思います。しかし、担当課の負担や出演者たちの主体性を考えると、課題にも挙げられているように実行委員会独自の運営を教育委員会が後援する形になっていけるよう育てて欲しいです。また、町から必要な事業費を確保できるよう取りはかると共に、クラウドファンディングなど他の財源確保も検討し、引き続き継続して欲しい活動です。</li> <li>○ 自尊心の低い若者、コミュニケーション力が不足している若者など、課題が多いとされている若者ですが、発想豊かな若者も多いと思います。応募に係る条件を一部緩和することで、参加者が増えたように柔軟な発想で企画運営して欲しいものです。また、クラウドファンディングで資金を集め等、視点を変えた発想で財政面を強化し事業が継続されることを願っています。</li> <li>○ この事業の企画を進める上で、「断念するアイディアも多かった」ようですが、これらを集約して公表することで、人材面、財政面の課題が解決することに繋がるのではないかでしょうか。また、現在は実現困難でも将来的に実現するかもしれない「若者のアイディア」は大切にしていきたいものです。そして、それらが若者の居場所づくりに繋がると思います。</li> <li>○ 色々な意見を取り入れて、さらに活発に行われると良いのではと思う。</li> </ul>
-----------	---

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本年12月15日に「若者たちの音楽祭10」を開催するに当たり、新たに非出演者の立場で音楽祭に関わる委員を公募し、実行委員会主導で運営できる仕組みづくりや人材の確保を進めます。また、新たにチラシやプログラムに掲載する協賛広告を募集し、自主財源の確保に努めます。</li> </ul>
------------------------	---

## 令和6年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和5年度事業対象）

(愛川町教育振興基本計画 第4章)

重 点 施 策	5 文化の振興
基 本 方 針	6 心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。
項 目	(2) 文化財の保存・保護

(教育委員会点検・評価計画表による対象事業)

事 業 名	ア 文化財保護事業
主 管 課	スポーツ・文化振興課
事 業 の 目 的	本町の貴重な文化財の保護体制の充実を図り、文化財の保存、調査を推進するとともに、文化財保護の啓発活動を合わせて 推進する。
令和5年度の実績	<p>◆文化財保護事業費 1,762,500円</p> <p>1. 文化財保護委員報酬（7名、任期2年） 630,000円  2. 埋蔵文化財調査謝金（1日分） 20,000円  3. 埋蔵文化財試掘調査委託料（1回分） 66,000円  4. 文化財案内板・木柱等修繕料 123,200円  　　・三増「旗立て松の由来」　　・半原「磨墨沢の伝説」  　　・田代「勝楽寺の山門」　　・三増「棟岩院のクスノキ」  5. 三増合戦跡案内板リニューアル工事 497,970円  6. 文化財案内標柱（石柱）設置工事  　　（三増「山王坂」） 235,950円  7. その他消耗品費等 189,380円</p> <p>【令和4年度事業費】 1,411,900円</p> <p>【令和3年度事業費】 1,367,465円</p>
成 果 と 課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 三増合戦跡案内板リニューアル工事では、町広報ディレクターと連携し、町シティプロモーションサイトに三増合戦のあらましを紹介したページを作成し、そのページにリンクする二次元コードを案内板へ分かれやすく記載するなど、デザイン性の高い案内板へのリニューアルを行い、来訪者へ三増合戦の歴史に興味を持っていただく一助とした。</li> <li>○ 文化財案内板等の修繕を行い、文化財の啓発活動に努めた。</li> <li>○ 試掘確認調査をはじめ、埋蔵文化財包蔵地内で予定されている土木工事にかかる届出書の受付と県への進達を行うなど、埋蔵文化財保護に努めた。</li> <li>○ 文化財保護委員には、年3回の会議を実施し、文化財の保存や活用にかかる意見をいただいたほか、町内で行われた大学生の民俗調査実習や、研究機関の方言調査に当たっては、話者の紹介等の協力が行われた。</li> <li>○ 今後も、文化財保護委員の意見を伺いながら、文化財の周知を進めるとともに、適切な維持管理と文化財保護に努める必要がある。</li> </ul>

点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今後も文化財保護に努めて欲しい。 盜難、いたずら等の対策も考えていく必要性を感じます。</li> <li>○ 「愛川町の魅力」を発信するポイントに、多くの文化財を紹介することも大切ではないでしょうか。町内を多くの方々が歩いている姿を見受けますが、随所にある文化財を説明する表示や看板を見ている方も見かけます。町民の皆さんに広く愛川町の貴重な文化財を知っていただき、その方々から町外に「愛川町の魅力」として、愛川町の様々な文化財が知られていくことを期待します。今後も継続的な取り組みをされ、貴重な愛川町の文化財の適切な維持管理、保存、発信を望みます。</li> </ul>
-----------	--

教育委員会の考え方 (今後の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 固有の歴史や文化を伝える貴重な文化財を、後世に伝えるための重要な事業であることから、その周知のための具体的な取組みである文化財案内板や地名標柱の設置および維持補修は、今後も引き続き計画的に進めてまいります。</li> <li>○ 郷土資料館では令和4年度に企画展「愛川町の言い伝え」、令和6年度には企画展「愛川町の坂と道」を開催するなど、町内各所に設置した文化財案内板や文化財案内標柱（地名標柱）に記載している伝承や由緒について、さらに詳しく紹介・周知するよう努めてまいります。</li> </ul>
------------------------	---

# 愛川町教育委員会 教育長・教育委員名簿

(令和6年11月30日現在)

教育長 佐藤 照明

教育長職務代理者 齊郷 浩之  
(教育委員)

教育委員 梅澤 秋久

教育委員 篠崎 美和

教育委員 袖山 浩一



愛川町観光キャラクター

あいちゃん